

持続可能な開発に関する ハイレベル政治フォーラム（HLPF）

IGES 持続可能性ガバナンスセンター
天沼伸恵
2019年7月23日

持続可能な開発に関するハイレベル政治フォーラム (HLPF)

- ✓ 持続可能な開発に関する最大の会合
- ✓ 持続可能な開発に関する政治的リーダーシップ、ガイダンス、勧告を提供するフォーラム
- ✓ グローバルなレベルで、2030アジェンダとSDGsのレビューとフォローアップを行う
 - 世界の国々が自国の進捗状況を報告して経験を共有。SDGsを目標ごとにレビュー。
- ✓ 毎年、経済社会理事会（ECOSOC）のもとで閣僚級で開催される
- ✓ 4年に1度国連総会（GA）のもとで首脳レベルで開催される
- ✓ 様々なステークホルダーが参加（市民社会、ビジネス、科学技術界）
- ✓ 地域ごとに準備会合が開催される（例：持続可能な開発に関するアジア太平洋フォーラム）



**HIGH-LEVEL POLITICAL FORUM
ON SUSTAINABLE DEVELOPMENT**

持続可能な開発に関するハイレベル政治フォーラム 2019 概要 1

- ✓ 招集機関：経済社会理事会（ECOSOC）
- ✓ 開催期間：2019年7月9日－18日 於：ニューヨーク国連本部
 - 約125人の閣僚のほか、ビジネスと市民社会のリーダーを含む2,000人以上が出席
- ✓ テーマ：「人々のエンパワーメント、および包摂性と公平の確保」
- ✓ 検討対象の目標：目標4（質の高い教育）、目標8（働きがいと経済成長）、目標10（不平等をなくそう）、目標13（気候変動対策）、目標16（平和、正義と強力な制度）、そして目標17（パートナーシップ）
 - 47カ国による自発的国別レビュー（VNR）、17件のVNRラボ、156件の公式サイドイベント
- ✓ 成果文書：フォーラム報告書



**HIGH-LEVEL POLITICAL FORUM
ON SUSTAINABLE DEVELOPMENT**

持続可能な開発に関するハイレベル政治フォーラム 2019 概要 2 (VNRとVNRラボ)



✓ VNR

- 国の代表による発表と参加者との質疑応答
- 内容は国によって大きく異なる
- 国が取り組みを進めるモチベーション、連携のきっかけ
- 市民社会のコメントが全体像を浮かび上がらせる役割

✓ VNRラボ

- VNRの経験の共有と学びあいを目的とした非公式プラットフォーム
- 2018年から開始
- 実務者レベル



**HIGH-LEVEL POLITICAL FORUM
ON SUSTAINABLE DEVELOPMENT**

持続可能な開発に関するハイレベル政治フォーラム 2019 概要 3

✓ 9月の第74回国連総会に向けた準備

→これまでのHLPFの振り返り（アンケート結果を含む）と提案

- 進捗はあるが、2030アジェンダ達成には行動の野心さが不十分
- 複数の関連するプロセスとの連携不足（生物多様性、気候変動、開発資金等）
- 目標別にレビューする縦割り型アプローチ
- フォーラムにおける政治的リーダーシップとガイダンスの不足
- 国連事務局のキャパシティ不足



**HIGH-LEVEL POLITICAL FORUM
ON SUSTAINABLE DEVELOPMENT**

持続可能な開発に関するハイレベル政治フォーラム 2019 所感とポイント

- ✓ 多国間主義の失敗に対する危機感と願い
- ✓ 目標への進捗のみが成否を決めるのか
- ✓ メディアを含め、皆がどうSDGsを使っていくか
- ✓ 必要な「変革」は何か、どう行動していくべきか、HLPFを使って考える必要性
- ✓ 地域レベルのフォーラムの重要性
- ✓ 他の関連するプロセスとのリンク（HLPFを強化できるのか）
- ✓ サイロアプローチから統合的アプローチへ
- ✓ HLPFで政治的リーダーシップとガイダンスが不足する中での市民社会の役割



Photo by IISD/ENB | Kiara Worth
<http://enb.iisd.org/hlpf/2019/9jul.html>

